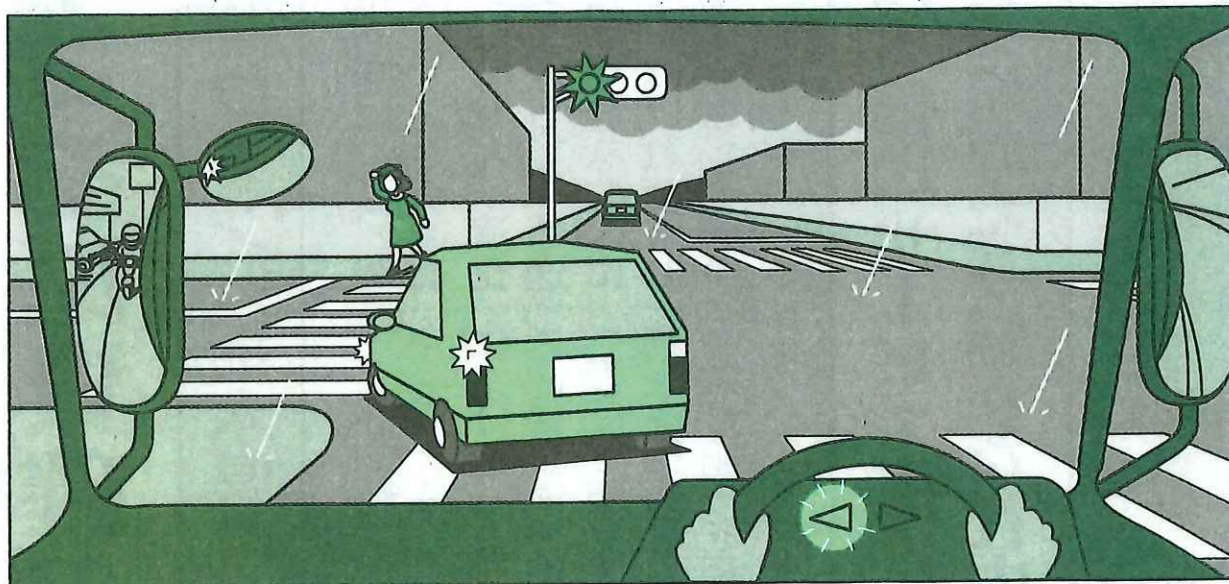


# 危険予知訓練 (KYT) シート：交通事故防止編 あなたならどうしますか？

## 〔第 150 回〕「雨の降り始めでの左折」

状況

あなたは前車に追従してコンビニエンスストアのある交差点を左折しようとしています。天候は急に悪化して雨が降ってきました。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



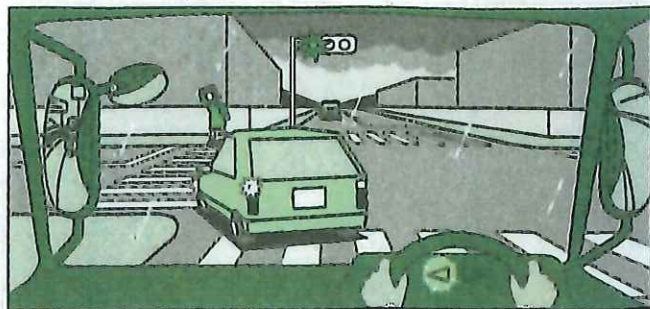
◆どのような危険がありますか？

◆どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

# 危険予知訓練(KYT)シートの解説

▶ 交通事故防止編

あなたは前車に追従してコンビニエンスストアのある交差点を左折しようとしています。天候は急に悪化して雨が降ってきました。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



## どのような危険がありますか？

- ① 歩行者に気づき急停止した前車に追突する危険があります(図1)。
- ② 左折時、後方を走行してきた二輪車を巻き込む危険があります(図2)。
- ③ コンビニエンスストアの駐車場から出てきた車と衝突する危険があります(図3)。

## どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

- ① まず、急に雨が降ってきたことにより、自車周辺にいるすべての人が「濡れたくない」と考えることから、急ぎの心理に陥りやすくなり、安全確認が疎かになりやすくなることを理解しておきましょう。この場面では、横断歩道をコンビニエンスストアの方に向かって歩く歩行者がいます。歩行者が「早くコンビニエンスストアで雨宿りしよう」と考え慌てて走り出した場合、それに気づいた前車が急停止することが予測できます。漫然と前車に追従していると、前車の急停止に対応できずに追突する危険があります。追従時でもしっかり周囲の状況を確認しながら運転しましょう。
- ② 自車の左後方から二輪車が近づいてきています。この二輪車を見落とししたり、発見が遅れると巻き込み事故に繋がります。二輪車は晴れて視界の良い時でもミラーの死角に入りやすいだけでなく、スピードも的確に把握することが難しく見落としやすい存在です。左折時には交差点に接近した時はもちろん、左折直前でもミラーと目視で接近している二輪車がいなか、しっかり確認した上で左折しましょう。
- ③ 安全に左折してもまだ油断は禁物です。左折した先のコンビニエンスストア駐車場から、道路に出ようとする車があります。この車も雨が降り始めたことから先を急ぎたいと考え、自車の前に出てくることを予測し

図1

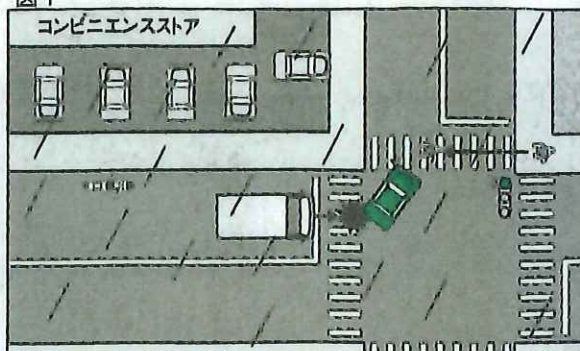


図2

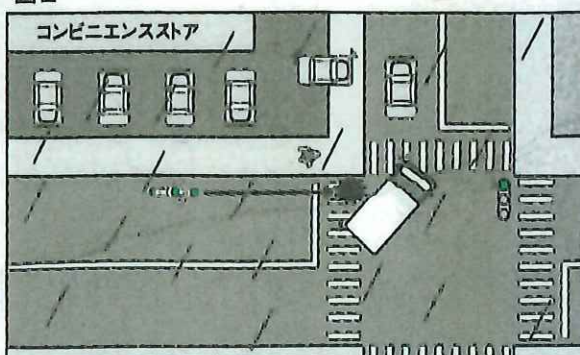
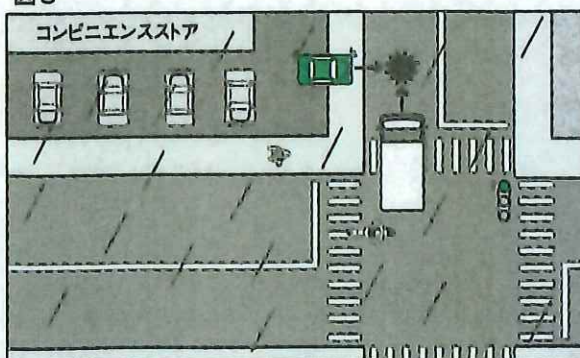


図3



ておきましょう。駐車場から出ようとする車がいる場合は、一時停止して道を譲りましょう。他車に事故を起こさせないことも、プロドライバーの務めです。